

未来の広島のみちづくりのために 交通実態調査にご協力を

広島市では11月下旬から、市内在住の方を対象に、アンケートによる交通実態調査を10年ぶりに実施します。



交通実態調査とは

交通実態調査は、交通の主体である「人」に着目し、「どのような人が」「どのような目的で」「どこからどこへ」「どのような交通手段で」移動したかなどの「人の一日の動き」をアンケート調査により調べるものです。そこから、鉄道やバス、自動車、徒歩といった各交通手段の利用割合や交通量などを求めることができます。

【対象】市内在住の方の中から、無作為に抽出した約2万7800世帯

【調査方法】対象世帯に調査票を郵送配布し、回収

【時期】11月下旬～12月中旬に順次郵送予定

【内容】平日・休日の各一日における全移動の実態（移動目的、移動交通手段、出発地・目的地、出発時刻、到着時刻など）や普段の生活・交通行動について

いただいた回答は、人口減少や少子高齢化などの社会情勢の変化を踏まえた将来のみちづくりや交通政策などを検討するための貴重なデータになります。広島市の交通の未来を考える上でとても重要な調査ですので、ご協力をお願いします。

【交通実態調査はこれらのまちづくりに生かされています】



広島南道路の整備



アストラムラインの整備



新白島駅の整備



シェアサイクル「ビーすくる」

皆さんの参加をお待ちしています！

対象世帯でなくても、市内在住であれば **誰でも** 調査に参加することができます。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

市HP

広島市交通実態調査

検索



【お問い合わせ先】

広島市 道路交通局 道路交通企画課 交通施策調整係(担当:浜本、三村)
〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
電話 082-504-2754 Fax 082-504-2379 Eメール koutsuu@city.hiroshima.lg.jp

 **広島市**
The City of Hiroshima